



大阪市立芸術創造館

(大阪市経済戦略局文化部文化課)



目次

■ 施設の概要

1. 施設の概要（外観・位置図）
2. 施設の概要（施設内容）
3. 基本情報

■ 施設の運営状況

4. 利用状況
5. 指定管理者モニタリング評価結果 抜粋（令和6年度分）
6. 収支情報
7. 収支分析

■ 選定のポイントとスケジュール

8. 業務代行料の上限額と修繕費について
9. 施設稼働率の向上に向け提案いただきたい内容
10. 工事スケジュール
11. 選定スケジュール

1. 施設の概要(外観・位置図)

■ 舞台芸術創造の場：芸術文化を創造する人材や支える人材の育成・支援

演劇、舞踏、音楽その他の舞台芸術の創作、練習又は発表の場を提供することにより、演劇等に携わる者の活動を支援するとともに、市民の文化交流を促進し、もって芸術及び文化の振興に寄与することを目的として、平成12年（西暦2000年）に旭複合施設（旭区民センター、旭図書館、旭備蓄倉庫、芸術創造館）の一施設として開館。



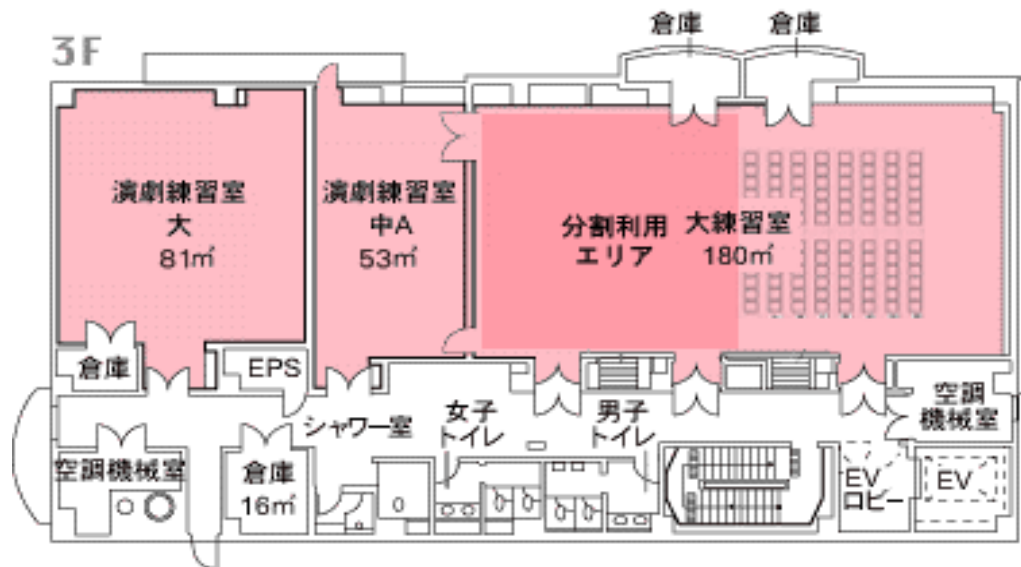
2. 施設の概要(施設内容)

■ 建物概要

構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
階数	地下1回地上4階建
敷地面積	5815.01㎡
建築面積	4082.08㎡
述べ床面積	12,406.64㎡
内訳	芸術創造館 4,308.47㎡

※駐車場1,343.99㎡を含む

旭区民センター	5,428.42㎡
旭図書館	1,479.99㎡
旭備蓄庫	1,189.76㎡



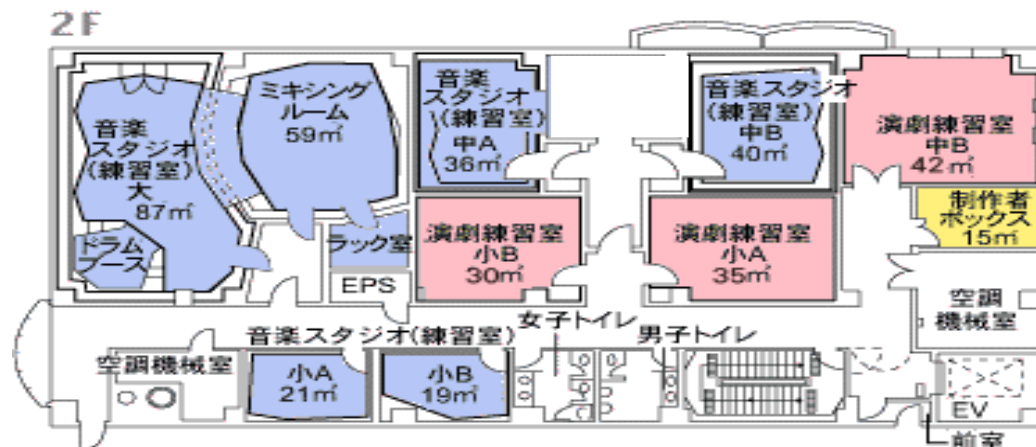
【練習室】 全12室

大練習室 定員126名
(演劇公演や音楽ライブ等の発表の場)

演劇練習室大
演劇練習室中A
演劇練習室中B
演劇練習室小A
演劇練習室小B

音楽練習室大
(レコーディングスタジオ)
音楽練習室中A
音楽練習室中B
音楽練習室小A
音楽練習室小B

制作者ボックス



3. 基本情報

開設年度	平成12年 1月	設置者	大阪市
設置目的	演劇、舞踏、音楽その他の舞台芸術の創作、練習又は発表の場を提供することにより、演劇等に携わる者の活動を支援するとともに、市民の文化交流を促進し、もって芸術及び文化の振興に寄与することを目的とする		
主な事業	芸術文化活動支援に関する業務、施設の使用に関する業務、建物及び附属設備の維持保全に関する業務、施設の総合管理に関する業務、安全確保に関する業務		
所在地	大阪市旭区中宮 1-11-14 (旭複合施設内)		
最寄駅	Osaka Metro 谷町線「千林大宮」駅または京阪本線「森小路」駅下車 徒歩約10分		
開館時間	午前10時から午後10時30分まで		
休館日	年末年始 (12月28日から翌年1月4日まで)		
主な施設内容	大練習室、演劇練習室、製作者BOX、音楽練習室、駐車場		
令和7年度利用者数 (延べ人数)	49,834人		
現指定管理者 (令和4～8年度)	アクティオ株式会社		
令和7年度業務代行料	40,425,000円		

4. 利用状況

利用者数 : コロナ前の水準（約5万人）まで回復

※令和7年度は大練習室、演劇練習室中の2か月休室を考慮すると、令和6年度並み

施設稼働率 : 演劇は概ね横ばい、音楽は個人練習利用などで上昇傾向、令和7年10月からオンライン予約を導入

■利用者数

(単位：人)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	5年平均
25,945	35,977	47,798	53,569	49,834	42,625

■施設稼働率 (令和4～8年度目標：演劇合計80.0%、音楽合計63.0%)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	5年平均
大練習室	80.1%	81.3%	80.6%	75.7%	74.2%	78.4%
演劇大	72.9%	74.0%	72.7%	65.9%	63.8%	69.9%
演劇中A	72.3%	77.0%	74.2%	67.3%	64.7%	71.1%
演劇中B	76.5%	74.4%	72.8%	73.5%	73.9%	74.2%
演劇小A	71.2%	74.2%	76.1%	75.8%	80.0%	75.5%
演劇小B	67.0%	71.1%	71.1%	72.3%	75.7%	71.4%
製作者BOX	40.0%	48.6%	44.5%	58.7%	62.1%	50.8%
演劇合計	68.7%	72.1%	70.3%	69.8%	70.7%	70.3%
音楽大	45.1%	44.4%	35.5%	37.2%	42.3%	40.9%
音楽中A	60.3%	57.9%	45.2%	50.6%	58.6%	54.5%
音楽中B	46.6%	48.7%	45.7%	49.2%	54.4%	48.9%
音楽小A	69.1%	72.9%	71.3%	76.2%	80.9%	74.1%
音楽小B	65.4%	69.2%	66.9%	69.0%	76.9%	69.5%
音楽合計	57.3%	58.6%	52.9%	56.4%	62.6%	57.6%

5. 指定管理者モニタリング評価結果 抜粋(令和6年度分)

■ 施設と設備への満足度

	回答数	比率
とても良い	59	54.6%
良い	42	38.9%
比較的良好	3	2.8%
悪い	0	0.0%
とても悪い	0	0.0%
未記入	4	3.7%
回答総数	108	100.0%

■ スタッフ対応への満足度

	回答数	比率
とても良い	75	69.4%
良い	19	17.6%
比較的良好	9	8.3%
悪い	0	0.0%
とても悪い	1	0.9%
未記入	4	3.7%
回答総数	108	100.0%

■ 参考：指定管理者モニタリング評価結果 外部専門家意見

・利用者満足度が96.3%と非常に高く、利用者に寄り添った運営を行っていることは高い評価ができる。施設稼働率は目標未達であるが、利用者の現状把握につとめ、事業の改善を試みた姿勢や、他のNPOと共催によって全国規模の研修会場となり、知名度向上を図る催事を誘致したことは評価できる。市民の文化芸術活動の身近な拠点となるための広報の取組みや自主事業の一層の推進を期待する。

・利用人数は増えたものの、施設稼働率は目標未達となっているが、コロナ以降、演劇団体、学生活動が減っている現状でこの演劇練習室の稼働率は、全国的に見ても高く評価できる。数値目標が、コロナ以前の実績等からの設定であるのか高めであるように感じる。また、長く携わっているスタッフも多く、施設をよく理解し、その利点を活用した利用者に寄り添った自主事業を行っている点も評価できる。

出典) 経済戦略局の指定管理者の評価結果

<https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000020226.html>

6. 収支情報

■ 収支状況の推移

(単位：円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	5年平均
①利用料金（施設、駐車場）	24,953,950	27,662,700	32,057,550	30,493,100	29,409,850	28,915,430
②その他収入（付随サービス等）	3,256,725	3,976,434	4,394,977	3,388,550	5,674,100	4,138,157
③自主事業収入	712,365	915,908	1,470,065	2,065,604	2,510,281	1,534,845
④業務代行料	25,998,200	34,325,000	34,325,000	34,325,000	40,425,000	33,879,640
⑤補填（休館、緊急修繕等）	1,207,800	9,199,798	7,606,990	13,524,394	2,016,536	6,711,104
収入合計	56,129,040	76,079,840	79,854,582	83,796,648	80,035,767	75,179,175
①人件費	27,960,000	24,345,441	25,340,720	27,621,483	29,339,565	26,921,442
②事務費	3,248,645	7,323,587	6,384,274	3,813,500	6,879,786	5,529,958
③管理費	11,137,277	9,940,978	9,652,998	9,259,921	10,235,320	10,045,299
④光熱水費	12,470,558	16,265,445	14,833,449	17,813,382	17,336,890	15,743,945
⑤修繕費	1,892,191	67,650	2,111,010	359,598	130,053	912,100
⑥その他経費	8,196,477	14,412,372	18,401,454	15,455,471	14,988,714	14,290,898
⑦自主事業支出	402,540	111,796	75,972	151,038	663,439	280,957
⑧緊急修繕費（全額補填）	1,207,800	3,612,571	6,903,600	9,322,255	462,000	4,301,645
支出合計	66,515,488	76,079,840	83,703,477	83,796,648	80,035,767	78,026,244
総収支	-10,386,448	0	-3,848,895	0	0	-2,847,069

※工事の影響などによる休館

令和4年度：12/12-27…全館休館、1/5-3/19…2階のみ休館

令和5年度：5/15-5/19、3/11…全館休館

令和6年度：2/2-2/28…大練習室、演劇練習室中Aのみ休館

令和7年度：2/2-3/31…大練習室、演劇練習室中Aのみ休館

7. 収支分析

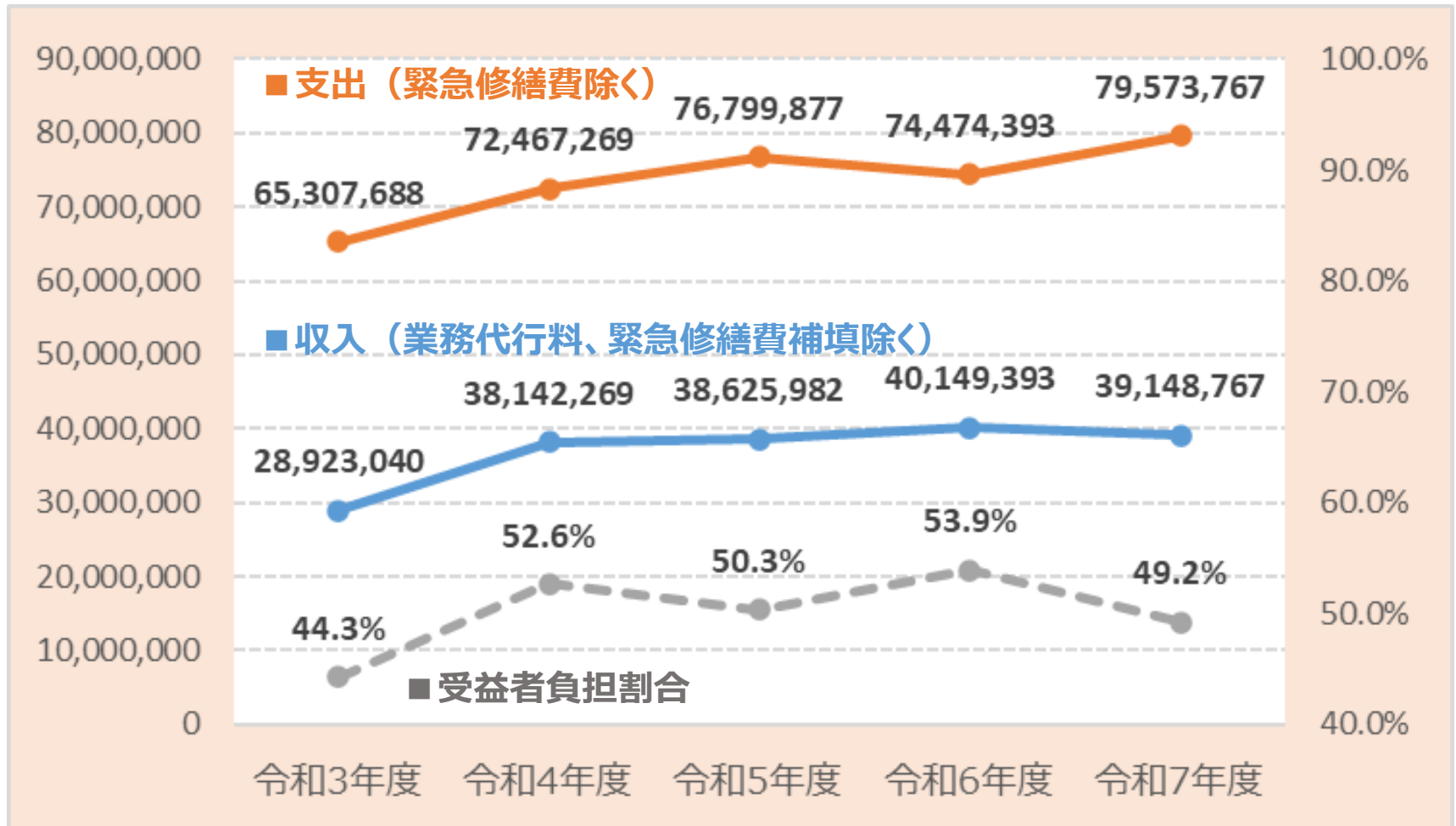
■ 収入（業務代行料、緊急修繕費除く）はコロナ禍から回復して以降、概ね横ばい

■ 支出（緊急修繕費除く）は人件費や物価高騰の影響で上昇傾向

⇒令和9年10月～条例改正による料金改定（上限を平日10%、休日32%引き上げ…他政令市平均並み）

⇒新規利用者の開拓などによる施設稼働率の向上、自主事業の一層の推進が課題

（単位：左軸…円、右軸…%）



8. 業務代行料の上限額と修繕費について

■ 業務代行料の上限額

(単位：円)

令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	5年計
47,744,000	49,279,000	52,925,000	56,736,000	60,719,000	267,403,000

(参考) 過去実績

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	5年計
34,325,000	34,325,000	34,325,000	40,425,000	34,925,000	178,325,000

※令和7年度決算を基準に指定期間中の賃金・物価の上昇を見込んで設定しています。

※上記はあくまで上限額です。業務代行料は、選定時に提案された収支計画を基本とし、協定締結時に各年度の金額及び総額を決定したうえで、大阪市から指定管理者に支払います。

■ 修繕費計画額表 (金額固定)

(単位：円)

令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	5年計
2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	10,000,000

(参考) 過去実績…基幹部分100万円未満を含む

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	4年平均
67,650	2,413,510	573,853	592,053	-	911,767

※計画的且つ積極的な修繕を実施いただくため、修繕費は固定とします。指定期間最終年度において、修繕費の総額が10,000,000円を下回った場合は、その下回った額を大阪市に納付していただきます。

※基幹的な機器等の附属物（設備の消耗品など）の損傷及び基幹的な施設・機器等以外の施設・機器・什器・備品等の損傷にかかる修繕費及び基幹的な機器等であっても1件あたり100万円未満のものについては、指定管理者の負担とします（ただし、損傷への対応が緊急に必要でありかつ収支計画における当該年度の修繕費の上限額を超える場合にあっては、協議のうえ大阪市が対応することができます。）。

9. 施設稼働率の向上に向け提案いただきたい内容

■ **施設稼働率の目標** 令和7年度実績を基準に、令和9年度は工事の影響を考慮し微増、翌年度から1、1、1.5、1.5%向上で設定

	令和4～8年度目標	令和7年度実績		令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
演劇合計	80.0%	70.7%	➡	71.0%	72.0%	73.0%	74.5%	76.0%
音楽合計	63.0%	62.6%		63.0%	64.0%	65.0%	66.5%	68.0%

■ 未利用者、新規利用者向けアプローチ

- ① 広く芸術創造館を知ってもらうための、SNSでの情報発信強化とマーケティング
＜参考＞ 令和8年3月31日時点 Xフォロワー数 2,642名 / Instagramフォロワー573名
- ② その他新規利用者を増やすためのプラン
- ③ 日常の延長で芸術文化に触れたり参加できる“地域の文化交流拠点”としての役割強化

■ 既存利用者向けアプローチ

- ※ <R7 利用者アンケート結果> Q. 自立的な芸術活動を継続するために、芸術創造館で実施して欲しい事業は？
➡ 1. 公演機会の提供（21.5%）、2. スキルアップ講座（14.1%）、3. 広報協力（13.4%）
- ④ 練習利用から公演利用へのステップアップ支援策
 - ⑤ 既存利用者同士のコミュニティ形成
 - ⑥ 閑散時間帯（平日朝昼）対策

※ 上記①～⑥はあくまで参考であり、すべてを満たす必要はありません。
自社の強みを活かした事業計画の提案をお願いいたします。

10. 工事スケジュール(大阪市主導の大規模改修)

■令和7年度

- ・2/2-3/31 大練習室舞台照明設備改修工事 (※大練習室、演劇練習室中Aのみ休館)

■令和8年度

- ・5/11-7/31 空調設備改修工事 (※全館休館)
- ・8～翌3月 屋上防水改修工事
- ・8～11月 大練習室床改修工事 (※大練習室、演劇練習室中A、音楽練習室大のみ休館)
- ・9～翌6月 外壁改修工事 (※9～11月 駐車場閉鎖)

=====

■令和9年度

- ・4～6月 外壁改修工事 (継続)
- ・5～6月 排水ポンプ改修工事
- ・5～9月 エレベーター改修工事 (※芸術創造館の4号機は5～7月上旬予定、迂回経路あり)
- ・11～翌2月 高圧ケーブル改修工事
- ・未定 非常用発電設備改修工事
- ・未定 消防設備改修工事
- ・未定 中央監視装置改修工事

■令和10年度

- ・7～9月 ITV設備改修工事
- ・10-12月 吸収式冷温水器および配管改修工事

11. 選定スケジュール

■大阪市立芸術創造館指定管理予定者選定委員会

- ・7/3 (金) 公募開始
- ・7/7 (火) 大阪府主催「指定管理者公募個別相談会」
- ・7/23 (木) 現地見学会 (※7/17受付済)
- ・7/17-7/31 質問受付期間
- ・8/13 (木) 大阪市質問回答
- ・8/27-9/3 申請受付期間
- ・9/3 (木) 受付締切
- ・9/30 (水) 仮：選定委員会（プレゼンテーション、ヒアリング）
- ・未定 市議会での議決を経て次期指定管理者の指定

最後までご覧いただき誠にありがとうございました。

担当所属：大阪市経済戦略局文化部文化課

電話番号：06-6469-5176

メール：ga0022@city.osaka.lg.jp